

家庭教育学級だより



平成31年 1月28日 第16号

【家庭教育学級】 核家族化・少子化・地域の連帯感の希薄化が進む現代社会においては、子育てについて気軽に相談できる機会が少なくなっています。家庭教育学級は子育てに迷い悩んだり、家庭教育のヒントを学びたいと思っていたりする保護者の皆さんに、子育てや家庭教育について学ぶ場・学ぶ機会を提供するため、石巻市が取り組んでいる事業です。

和湊小学校 第2回学習会 12月7日(金) 【講話】

「子どもの褒め方、叱り方」 講師 スクールカウンセラー 安部 富士子 氏

＜内容＞ ○ 講話「子どもの褒め方、叱り方」

＜感想＞ ・とても参考になりました。今までは怒ることばかりだったので、これからは落ち着いて叱るようにしたいです。

・話を聞いているうちに、自分自身のことを言っているのかと思うくらいに心に残りました。私自身も成長しなければと思いました。

・日頃の生活を振り返り、感情ではなく、子どもに接したいと思います。子どもの話を聞き、気持ちを汲み取りながら対応していきたいと思いました。



前谷地小学校 第1回学習会 12月10日(月) 【実技】

「親子で陶芸体験」 講師 無盡窯店主 遠藤 寿哉 氏

＜内容＞ ○ 親子陶芸教室

＜感想＞ ・普段できない陶芸ができ、とても楽しかったです。子どもと一緒に話し合い、考え、とてもよい活動でした。出来上がりがとても楽しみです。

・初めての陶芸教室で、親子できて、とても楽しかったです。出来上がりが楽しみです。

・親子で楽しむことができました。親の方が楽しくなり、夢中になってしまいました。



桃生幼稚園 第3回学習会 12月10日(月) 【講話】

「お子様のお口の中は大丈夫ですか」 講師 おおかわ歯科クリニック院長 大川 勝紀 氏

＜内容＞ ○ 歯科講話

＜感想＞ ・歯磨きについて、今まで知らなかったことを聞くことができ、とても勉強になりました。

・とても楽しく、分かりやすいお話で勉強になりました。歯磨きの大切さ、間食の取り方など、今後役に立てていきたいです。

・普段聞くことのできないお話を聞いて、よかったです。仕上げ磨き、タブレットなど続けていきたいです。

・親として子どもにしてあげてを改めて学ぶことができました。よい時間だったと思います。



石巻みずほ幼稚園 第3回学習会 12月11日(火) 【実技】

「 ヨガ教室 」 講師 ヨガ・インストラクター 坂本 佳那 氏

<内容> ○ 年中保護者対象ヨガ教室

<感想>・いつも交流していない保護者の方とのコミュニケーションが取れて楽しかったです。またヨガをやってみたいです。

・初めての体験でした。普段動かさないところをほぐすことができ、体がほかほかしてきました。

・子どもを褒めるためにも、自分に向き合い、余裕をもっていきたいと思いました。



開北小学校 第4回学習会 12月11日(火) 【実技】

「 親子でリトミック 」 講師 エレクトーン講師 佐々木 せい子 氏

<内容> ○ 親子リトミック教室

<感想>・リズムに合わせて体を動かすことができ、とても楽しかったです。子どもたちも笑顔で、心から活動を楽しんでいる様子が見られ、親としてもとてもうれしかったです。

・子どもと触れ合える機会があって、よかったです。体を使って一緒に楽しめる時間は貴重で、大切な一日になりました。



河北中学校 第2回学習会 12月14日(金) 【講話】

「 講話 命の大切さについて 」 講師 福祉体験学習ボランティア 阿部 俊介 氏

<内容> ○ 命の大切さについての講話

<感想>・どんな状況でもやるべきことを見出し、前進する姿はとても力強く、勇気をいただきました。夢・希望を捨てず前進していきたいと思います。

・阿部さんの、限りのある条件の中で前向きに生きる姿に感動しました。阿部さんの作ったトイレマップは、不自由な方々にとって大変助かると思います。

・テーマは良かったと思います。講師の表情を見ながらの講演会であればもっとよかったです。



山下中学校 第1回学習会 12月14日(金) 【講話】

「 多感な中学生の子を持つ親としてできること 」

講師 市教委こどもサポートハウス スーパーバイザー 大内 俊吾 氏

<内容> ○ 思春期の子育てに関する講話

<感想>・見方を変えてみようと思いました。コミュニケーションを大切にしていきたいと思います。

・子どもの会話、子どもの表情の観察等をもっと大切にしていこうと思いました。

・しつけと言われると何をしつけているだろうか、と考えさせられました。毎日子どもと接していることがすべてしつけなのだと思います。



河南西中学校 第1回学習会 12月14日(金) 【講話】

「 夢の現実に向けて、今大切なこと ～人生の主演はわたし～ 」

講師 親業訓練インストラクター 波多野 ゆか 氏

<内容> ○ 望ましい家庭教育の在り方に関する講話

<感想>・親も子ども考えは一緒ではないので、一方的に押しつけるのではなく、話し合うことが大切だということを学びました。

・会話のキャッチボール、大人になっても大切ですね。改めて、話さないと気持ちが伝わらないということを感じました。親が言っても、聞いてくれないことを話していただき、とてもよかったです。

